

要請番号 (JL11525B07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ミクロネシア	G102 環境教育		個別	交替 8代目	2年	・ 2026/1 ・ 2026/2 ・ 2026/3 ・ 2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

コスラエ州政府

2) 配属機関名 (日本語)

コスラエ州資源管理局

3) 任地 (コスラエ州トフォル) JICA事務所の所在地 (ポンペイ州コロニア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、コスラエ州法に基づき、環境保護、健康、福祉、安全、そして経済と社会の発達を考慮しつつ、自然環境資源の保護及び活用を監理・監視する機関。①環境の評価・報告②海洋調査・保護③森林と野生動物の保護④環境教育とその実施⑤歴史・文化の保全、以上5つの部門に分かれて運営されている。現在活動中の隊員は、2026年8月に任期満了のため、帰国予定である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

環境教育部門(Division of Environmental Education and Outreach)はコスラエ州民の環境教育理解促進のための多数のプロジェクトを行っている。それらは森林保護活動、3Rs(Recycle,Reduce,Reuse)、自然資源の開発計画による悪影響から海と陸地を守るための海洋保護活動にまで及んでいるが、人材不足により、十分な運営ができていない。同地域では、JICAの広域技術プロジェクトであるJ-PRISM(大洋州地域廃棄物管理改善支援プロジェクト)を通じて、小学校向けの環境教育用教材が開発されている。現在活動中の隊員は、小学校を巡回しながら環境教育に取り組んでいる。配属先では、今後ともより多くの子供たちや地域住民に対して、環境啓発活動を展開したい意向であり、今回の後任隊員の要請となった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚らと共に、以下の活動を行う

- 既存の教材を活用した環境啓発活動の実施支援。新たな環境教育教材の作成支援。
- 配属先職員が行う環境汚染と廃棄物に関する啓発活動、J-PRISMにかかわる活動の支援。
- 配属先が担当する汚染調査、植林活動の支援。
- 環境教育の知識を広めるためのリーフレット、パンフレットやポスターなどの作成・支援。
- 小学校やコミュニティを巡回訪問して環境教育に関する啓発活動の実施。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

プリンター、コピー機、机・椅子などの執務用事務機器

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 環境教育部門内スタッフ2名

局長(男性 50歳代)

環境教育・普及員(女性・30歳代) 活動対象者: 小学生及び教員、コミュニティの住民

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（短大卒） 備考：配属先の要望を考慮

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[汎用経験]：

- ・環境関連活動の経験や知識

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～33℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

任地での現地語学研修では、英語を使用して現地語(コスラエ語)を学習する。特にコスラエ州ではコスラエ語の使用頻度が高く、現地語を学習し習得することは必要である。隊員の住居は、ホームステイとなる可能性がある。

【類似職種】